

砂漠の掟



バシーラの作った村


バシーラは遊びで様々なルールを持った村を作っている
痩せていることが美しいとされる村
太っていることが美しいとされる村
生贄が決められている村
背の高いことが美しい村など・・・様々な村があり
色々な組み合わせで争わせて楽しんでいる

今回の村は太っていることが醜いとされる村と
呪いを持って生まれた生贄のいる村がバシーラの為に
戦ってくれるぞ

バシーラ
つかみ〜


おきてをやぶるような
よわいころのもちぬしには
ふつうのみずにみえる
のろいこうかんの
みずをつくったよ!






この広大な砂漠は
とある神が自分の欲を
満たす為につつたと
言われている

神は多くの村を作り育み
人々は神を崇め信仰した

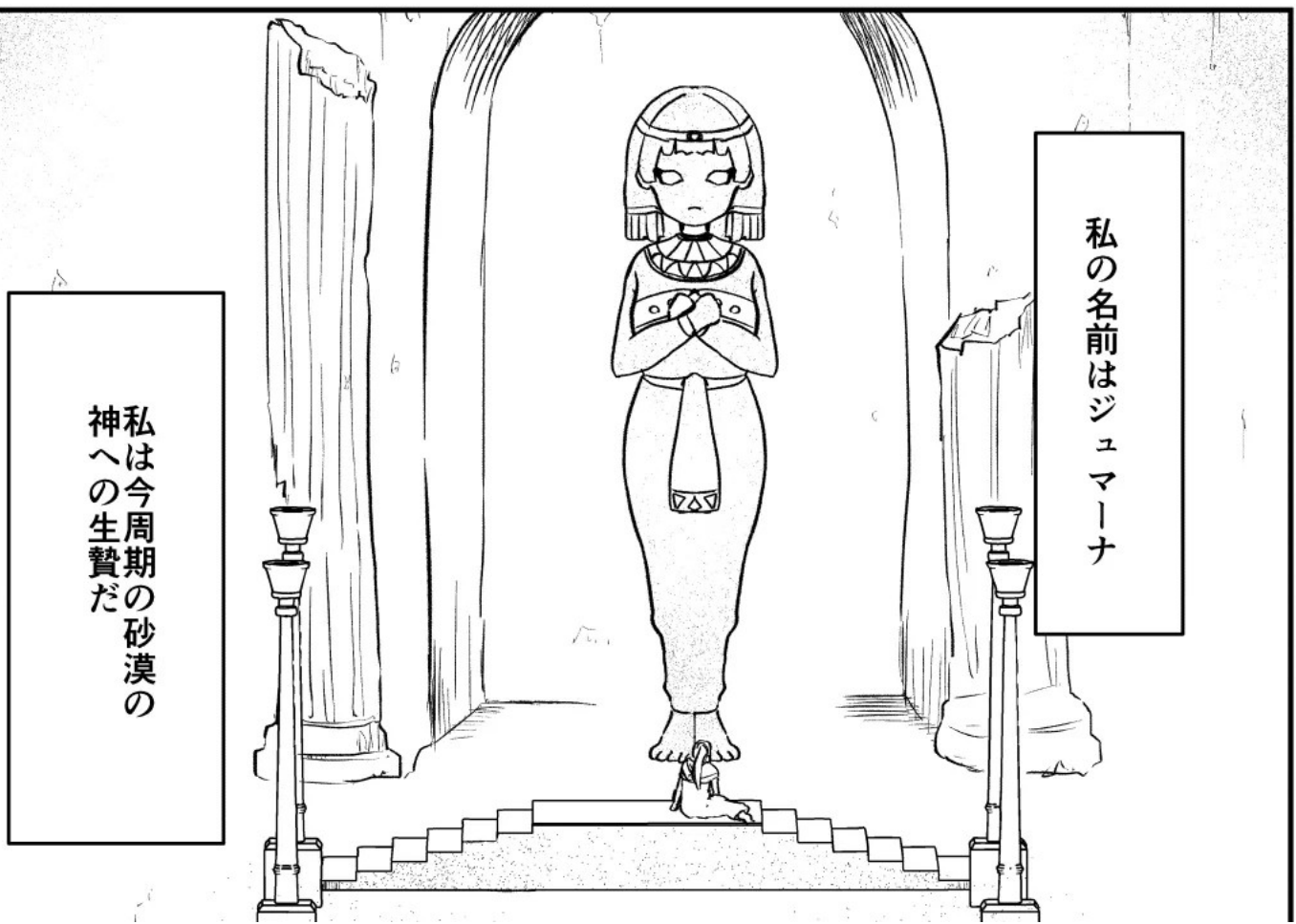
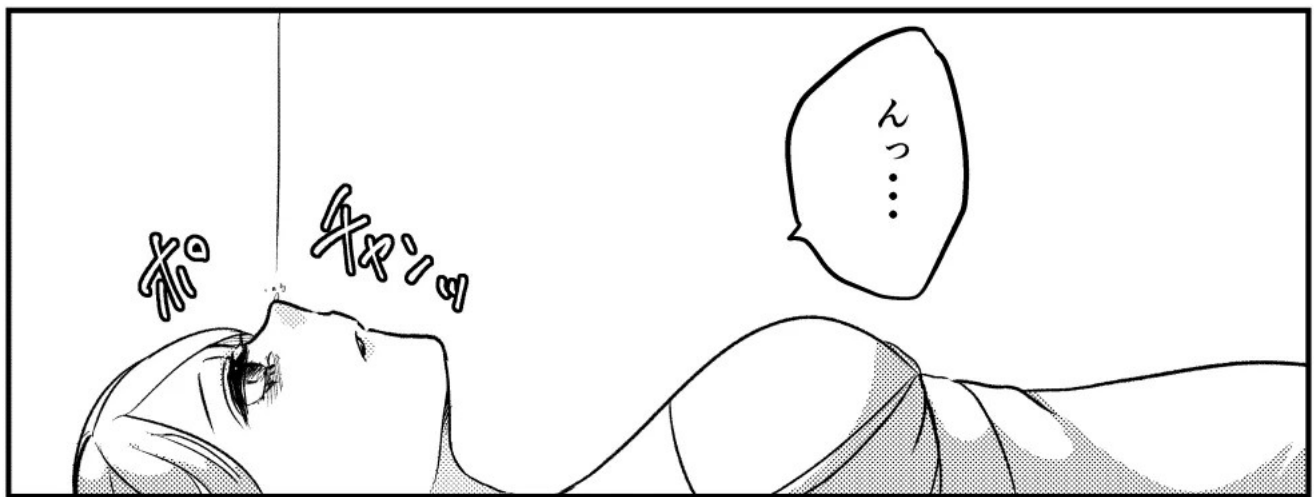
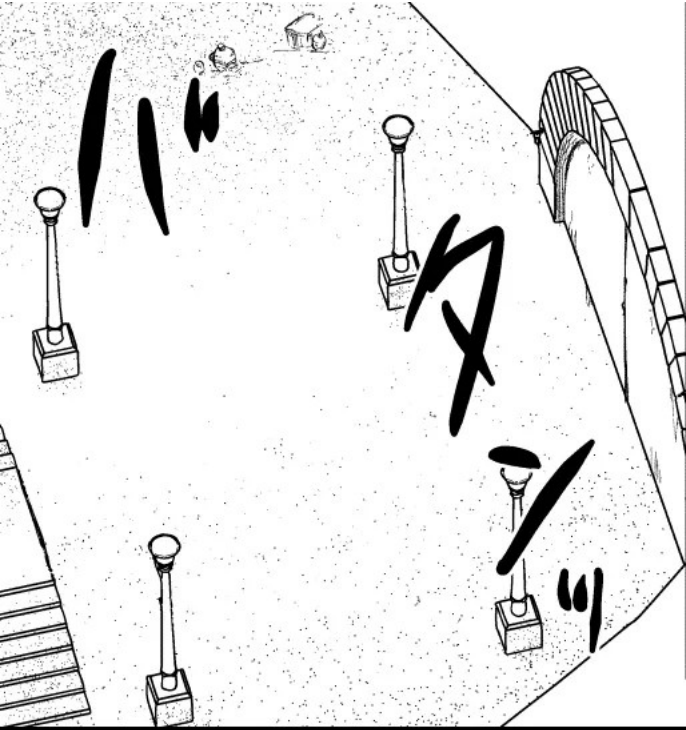


ある程度村が揃うと神は
生贄を要求した
人々はこんな砂漠に
住む場所を与えた神に感謝し



神の要求通りの人間を
差し出した
それから数十年周期に
神は生贄を要求し

差し出した村には恵みの雨と
豊作を約束した



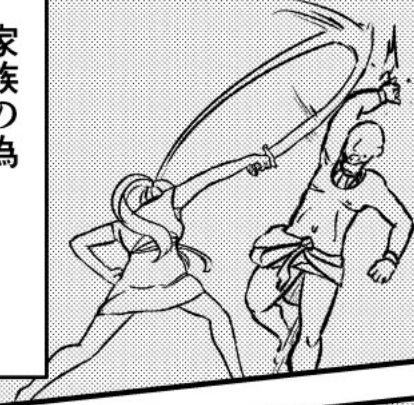
私の村では
数十年に一度
一番腕の立つ
生贄として選
ばれる者がる



生贄を捧げなければ
神は怒り恵みの雨を
降らせてはくれないのだよ

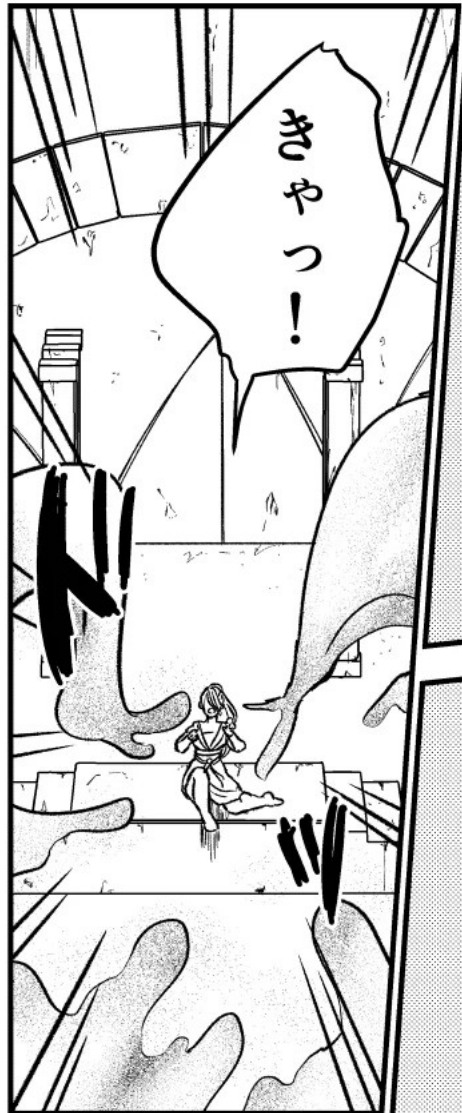
幼い頃から
散々聞いた言い伝え

私はこの生贄に憧れていた
生涯に選ばれた家の者は
生贄生活に困ることの無い
暮らしが約束される



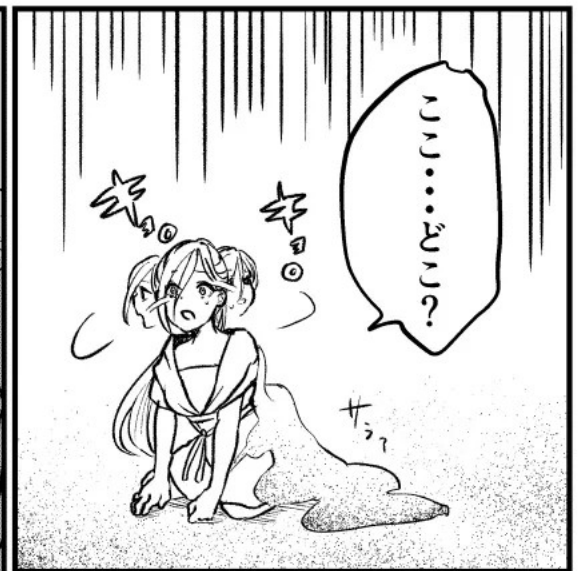
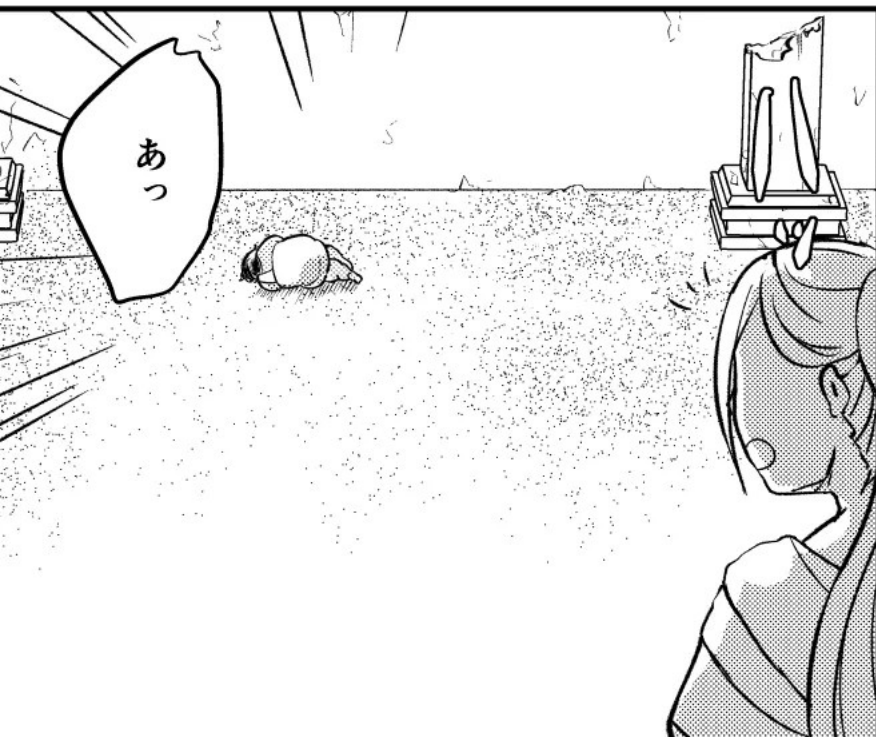
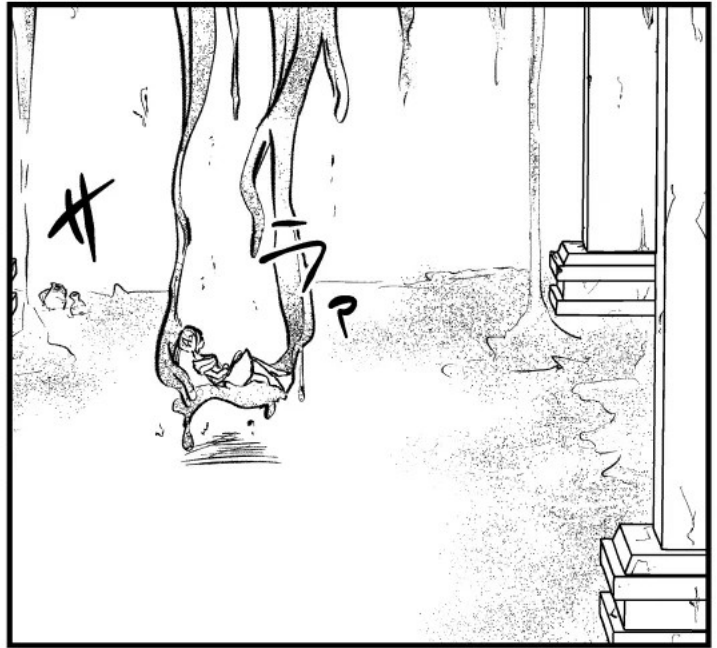
家族の為
村の為になれる
こんな素晴らしい
ことは無い

きゃっ！



だから私は武芸を
磨き続けとうとう
選ばれたのだ





あつ…あのっ！
大丈夫ですか？

あゝ

あゝ

知らない顔だ…
どこかの村の子だろうか？
何でこんな所に

ああつ！
このさばくをつくった
かみさまといたら
わかるかな？

?!

びん

たた

ふふふ
めがさめた？

びん

神様…？
まさか…本当に？

ぼくのなまえは
バシーラさ

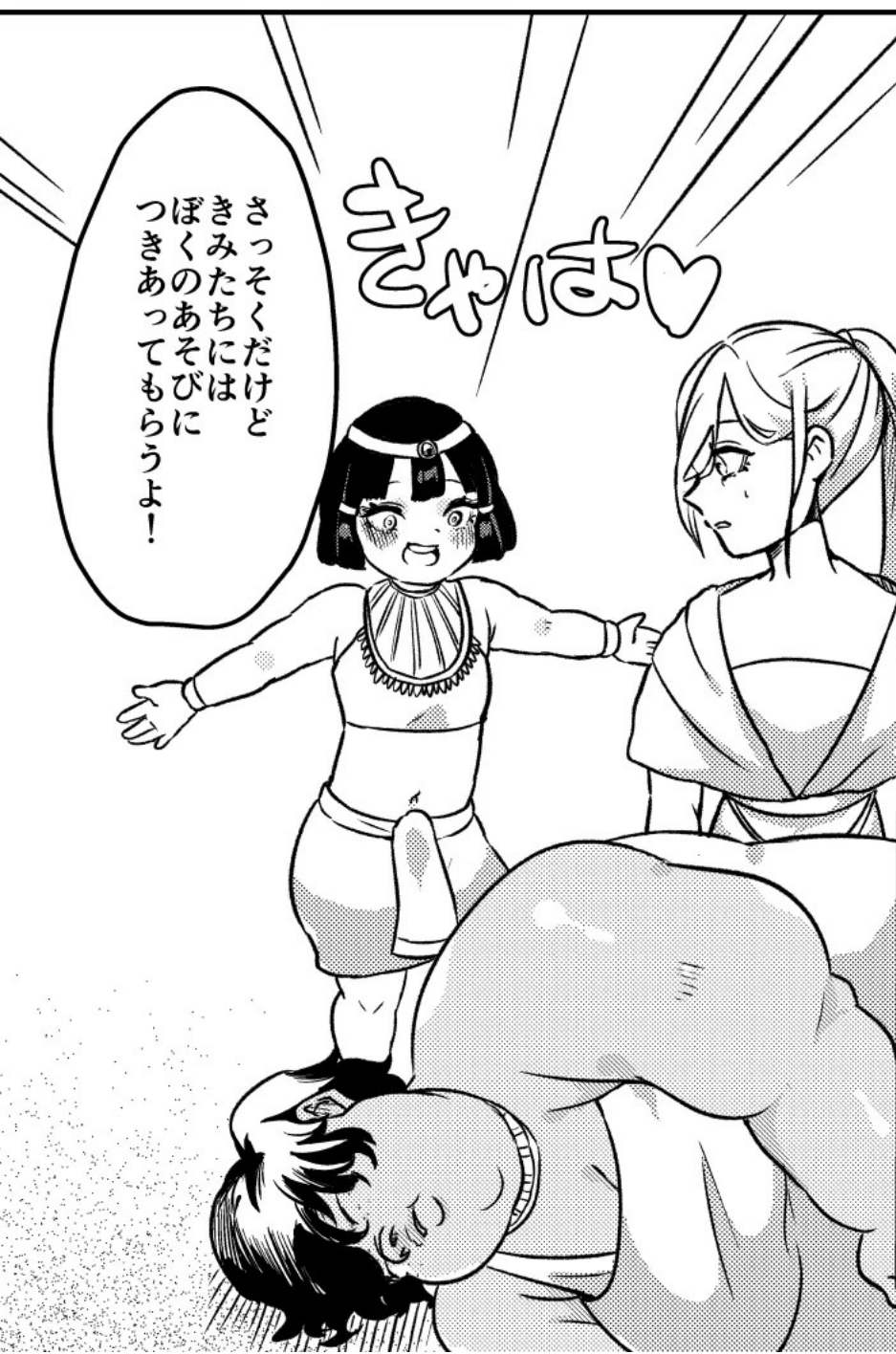


ダアドのむらのひとたちには
こういうにんげんを
みつぎものにするように
たのんであるんだよ



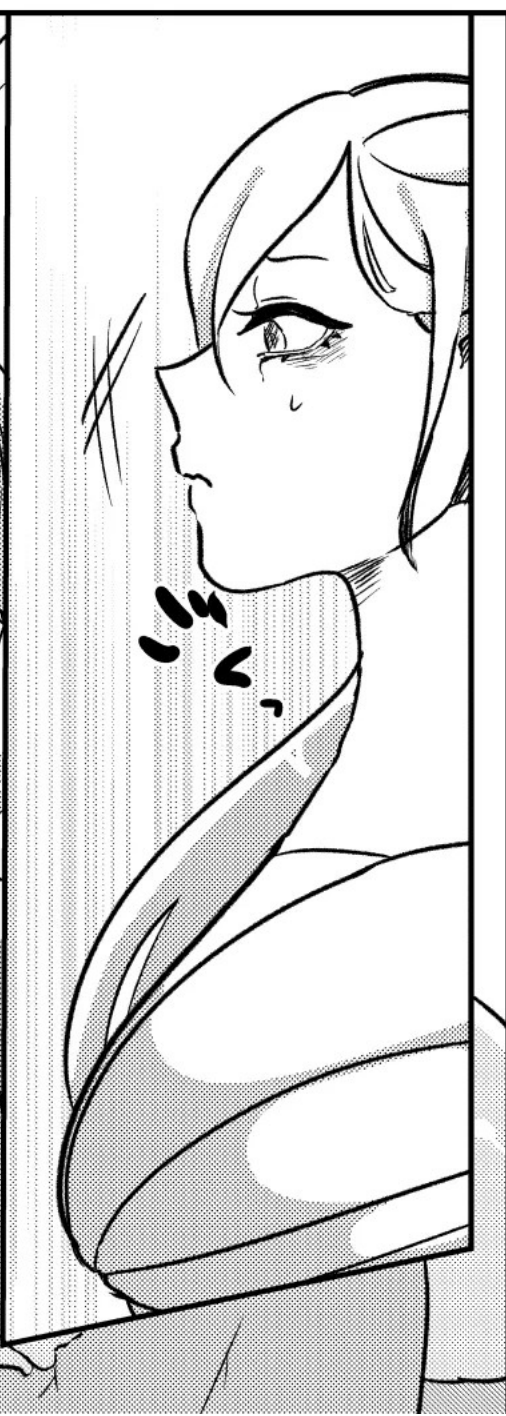
そこにねてるのは
ダアド

「ヒヤッ」



きゃは♡

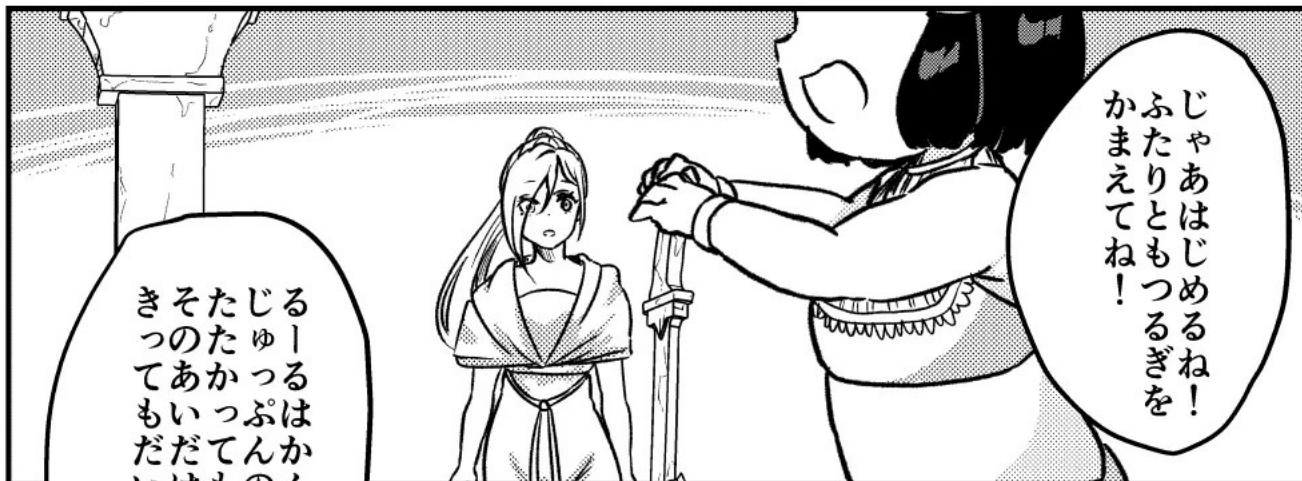
さっそくだけど
きみたちには
ぼくのおそびに
つきあってもらうよ!





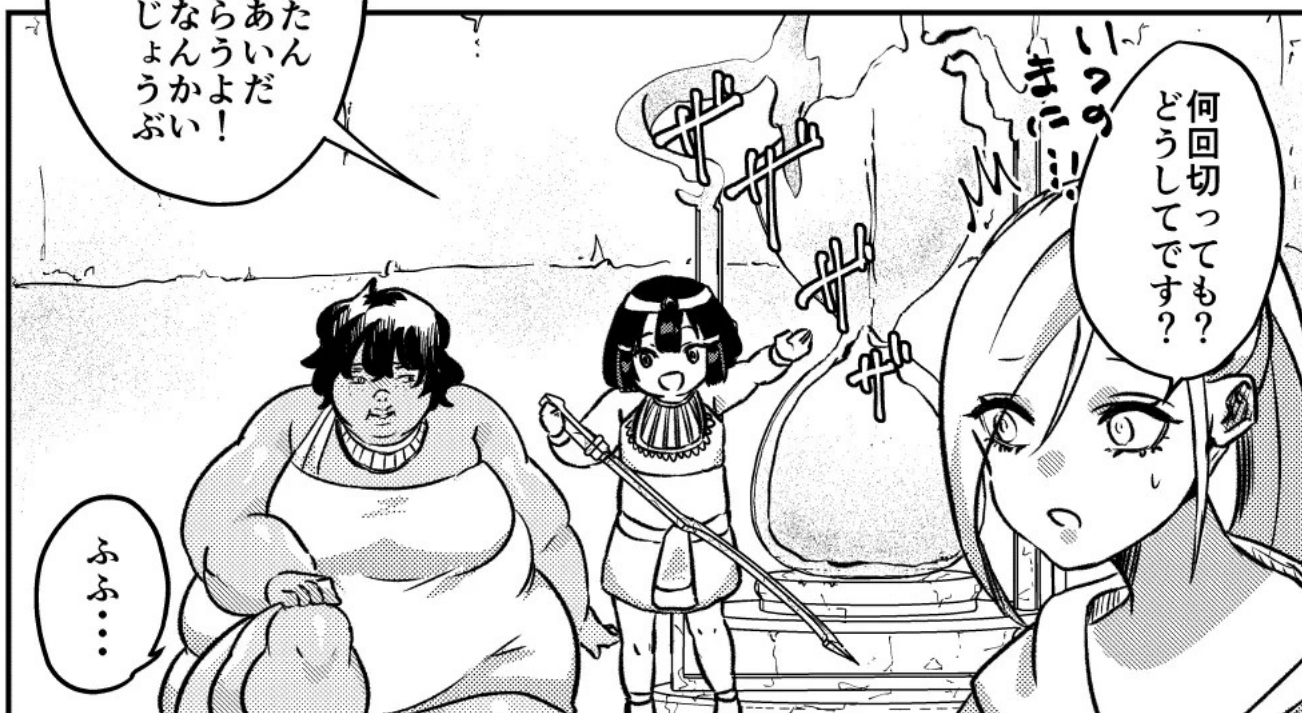






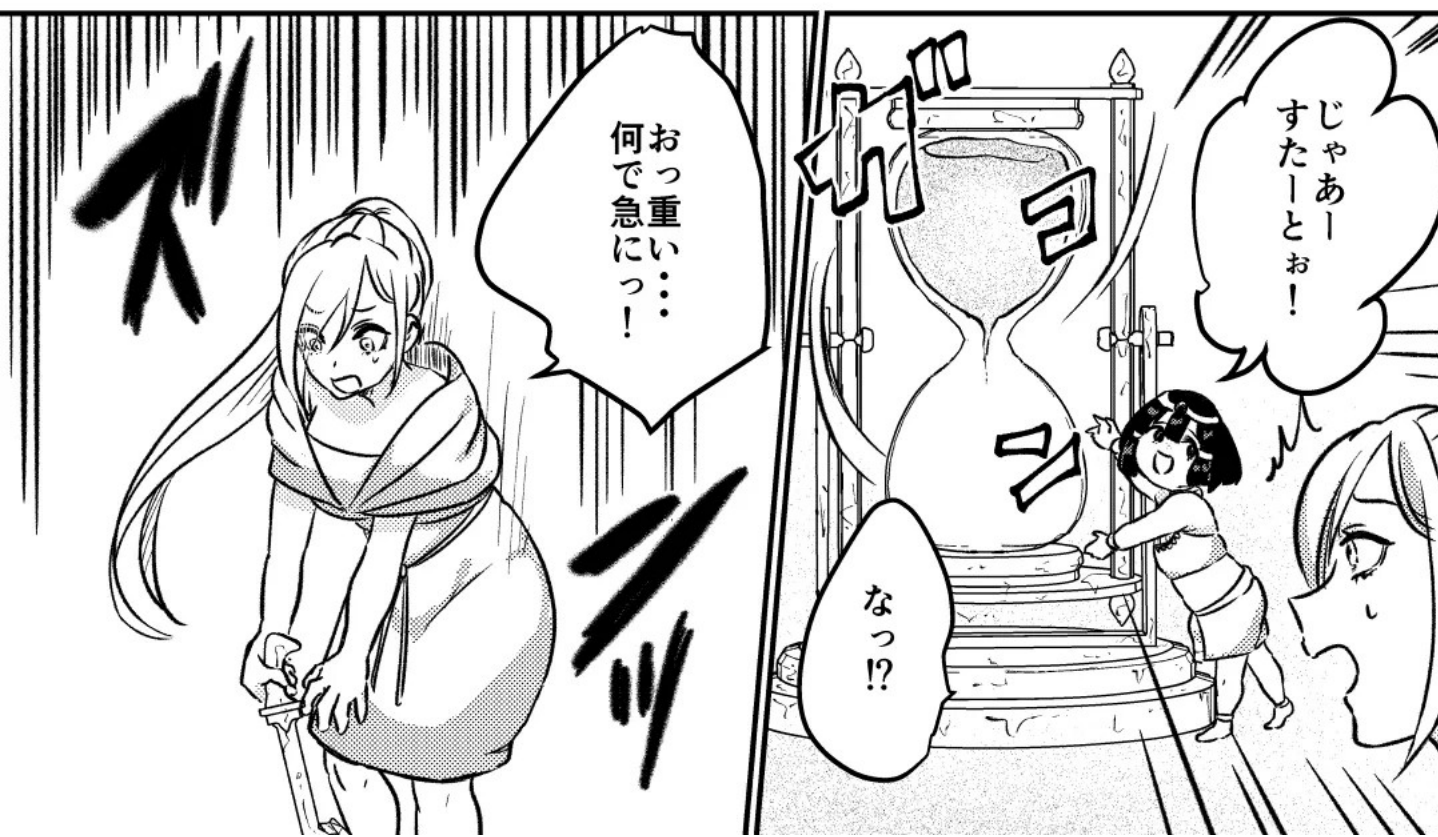
じゃあはじめのね！
ふたりともつるぎを
かまえてね！

るーはかんたん
じゅっふんのあいだ
たかっつぽんらう
そたあかだはなん
きつてもだじょう
ぶい



何回切っても？
どうしてです？

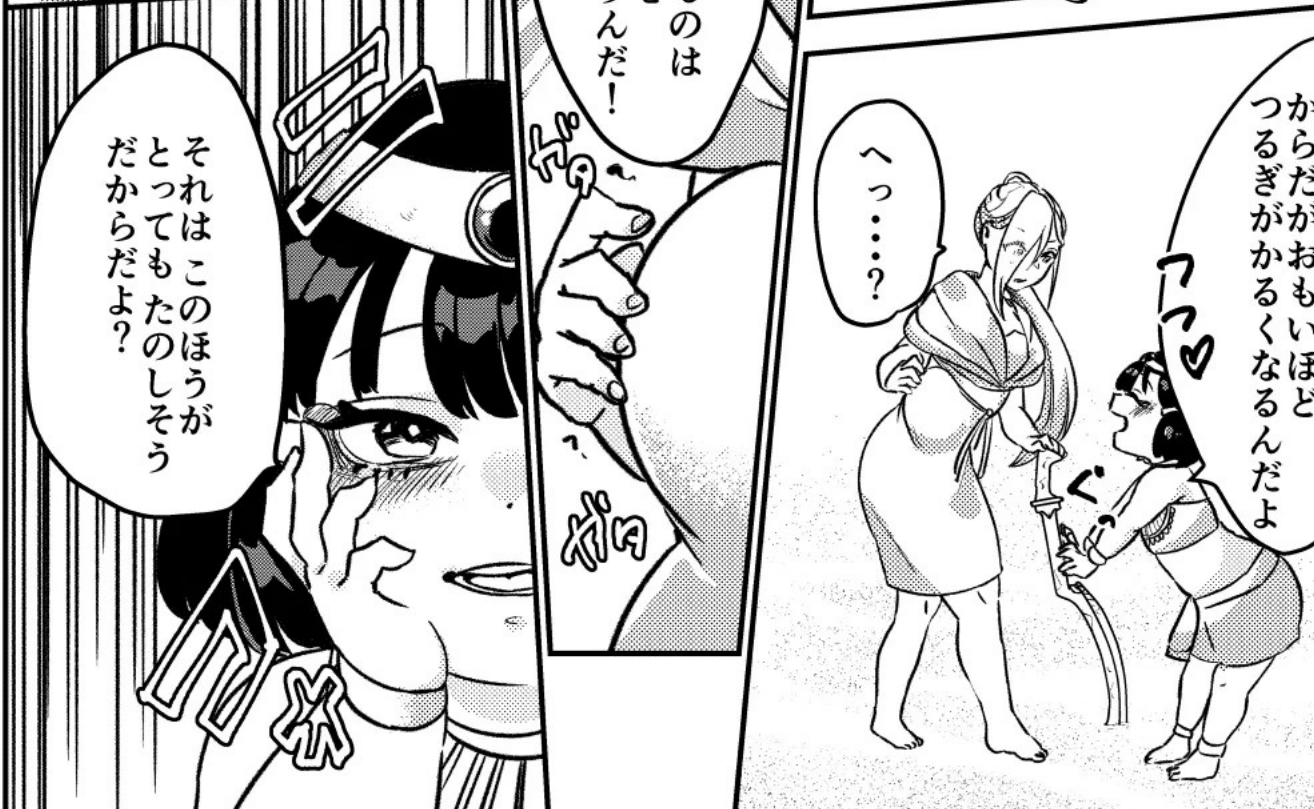
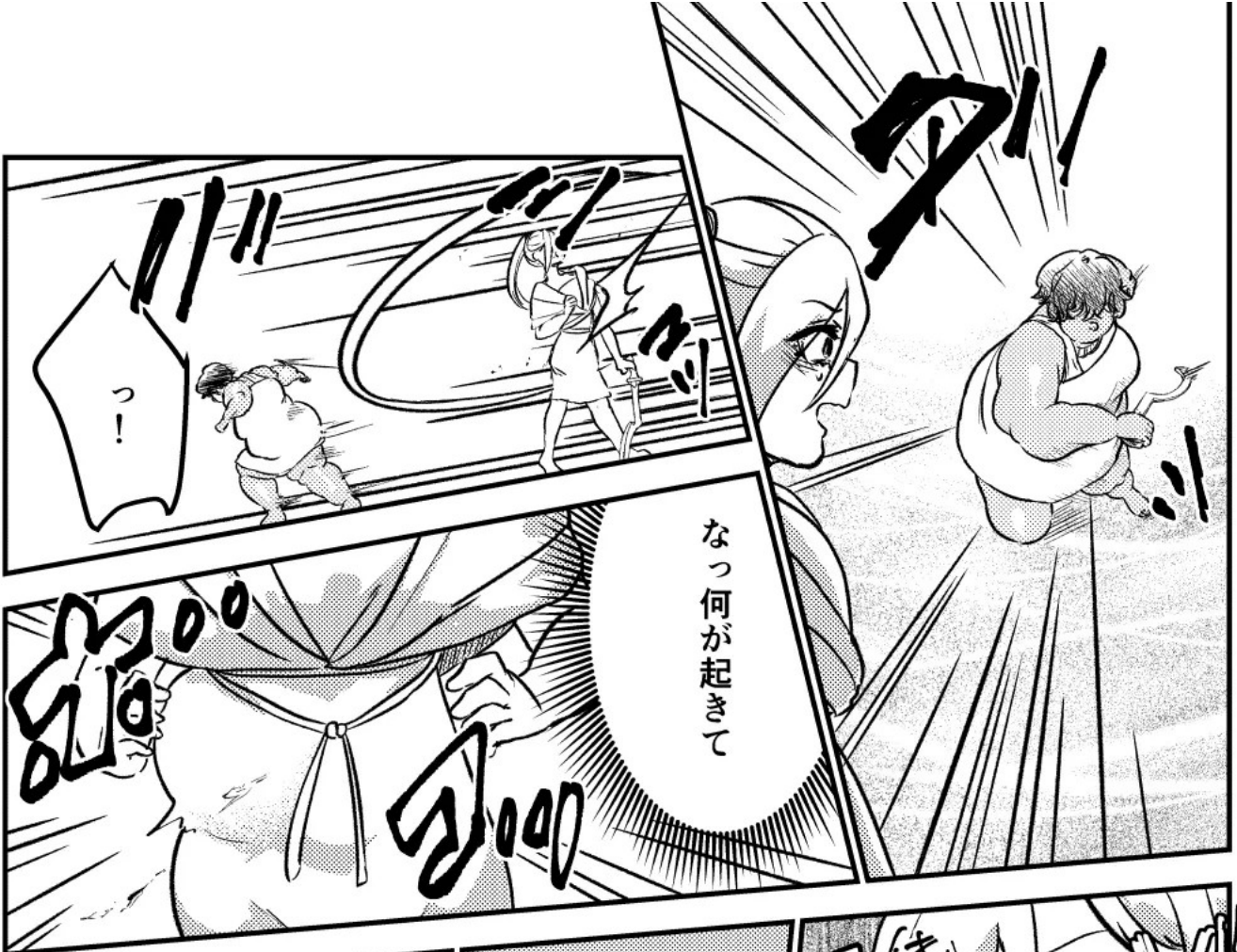
ふふ...



おっ重い...
何で急にっ！

じゃあー
すたーとお！

なっ!?







村で一番……っ！



剣術は……？



はあっはあっ



ふふっ
それは楽しみだ



今は避ける事は出来てるけど
そう長くは持たない……



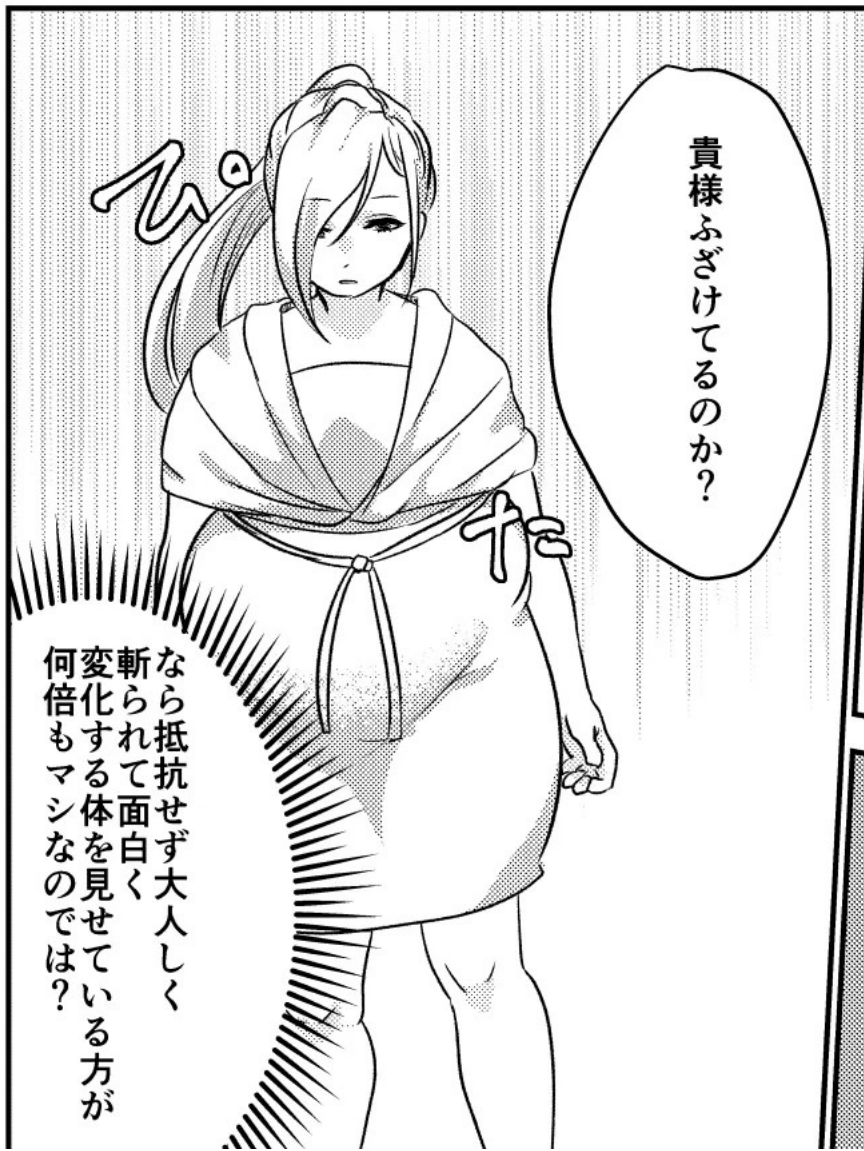




なのに私は
剣を振るうことも
ままならぬ...
どうすればいい？



何のために...?
そうだ...
私...は神に
捧げられた生贄...
そして神は戦う姿を見せ
喜びを与えろと



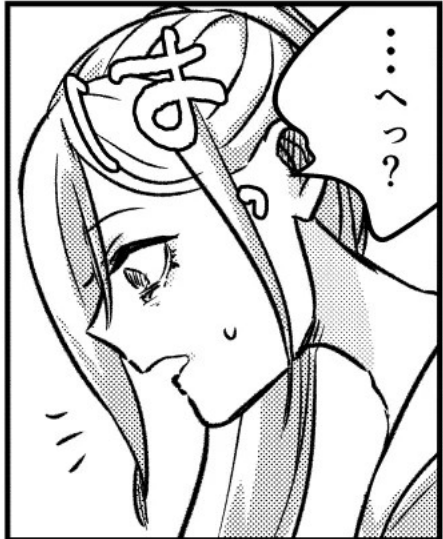
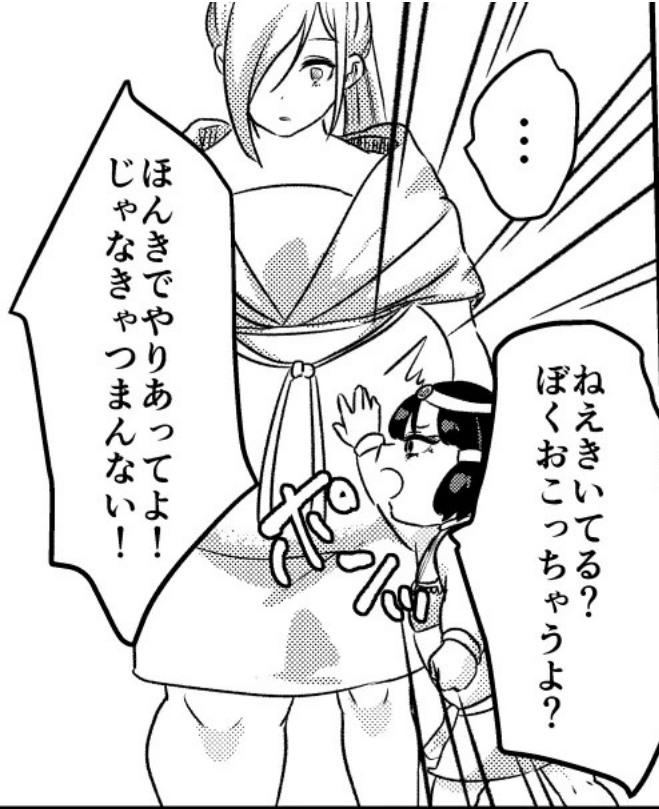
貴様ふざけてるのか？

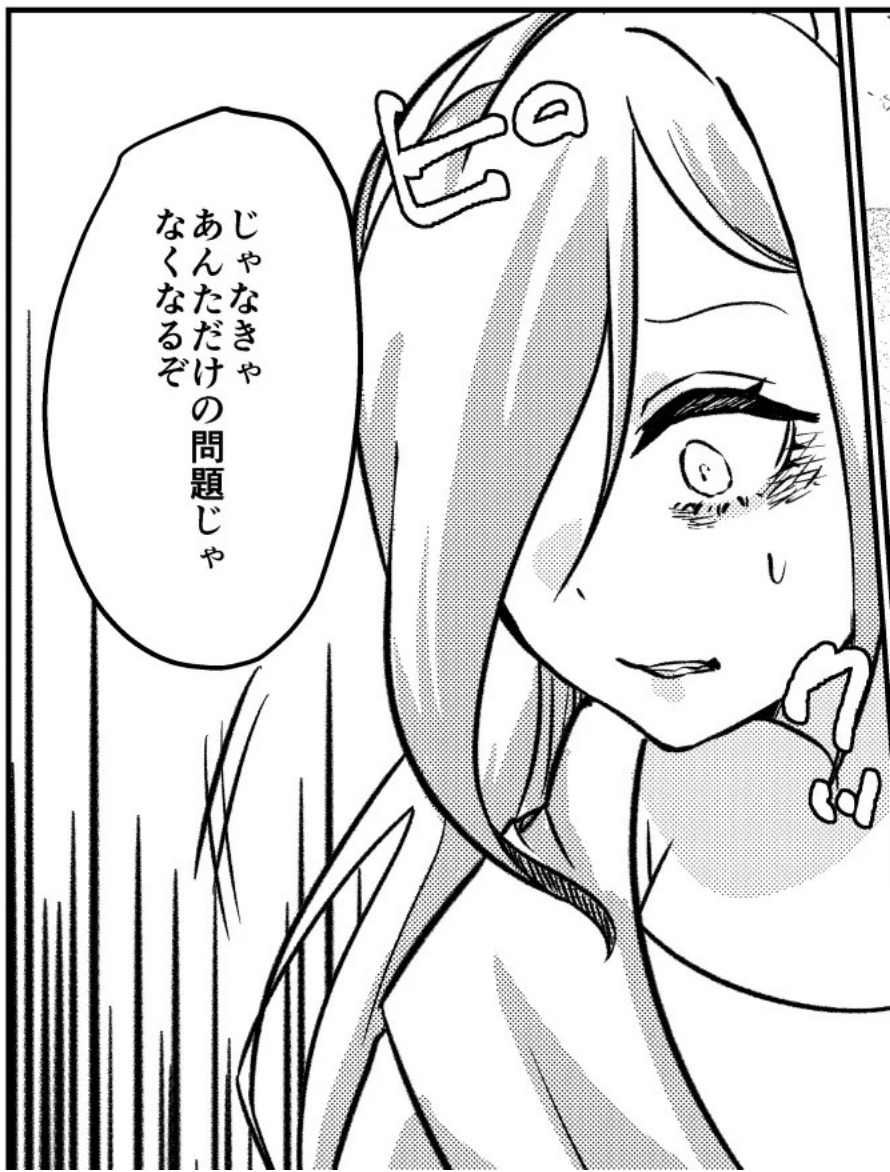
なら抵抗せず大人しく
斬られて面白く
変化する体を見せている方が
何倍もマシなのでは？

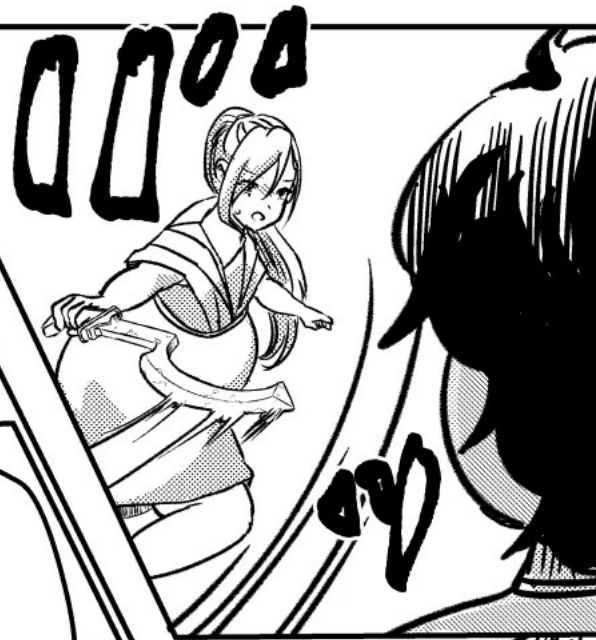
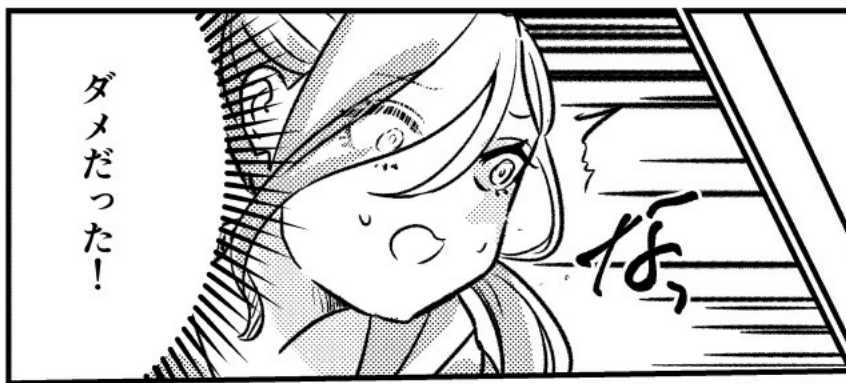


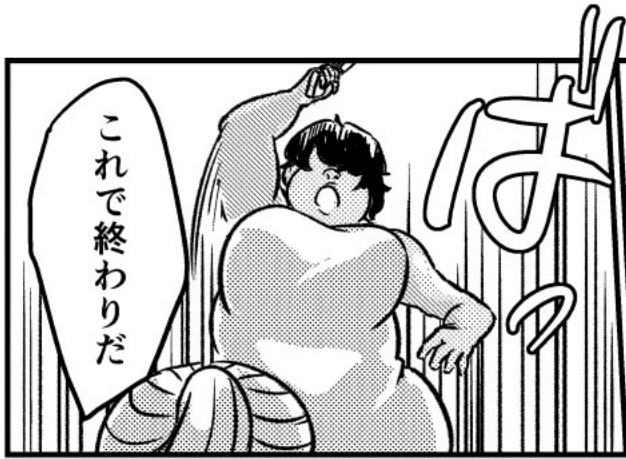
あれ？

は









これで終わりだ



ま...ま...
このままじゃ...っ



ふふっ...悔しいなあ?
剣は軽くなっても
醜く太った体のせいで
もう一步も動け
ないんだろう?

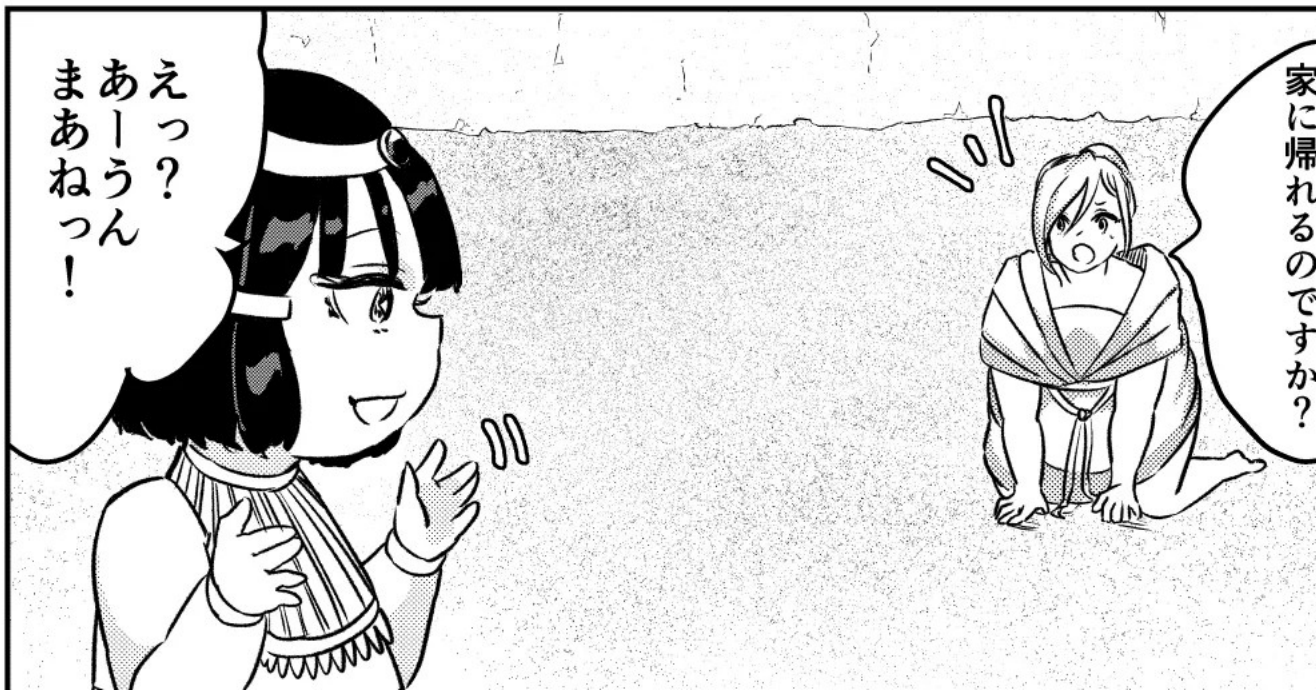


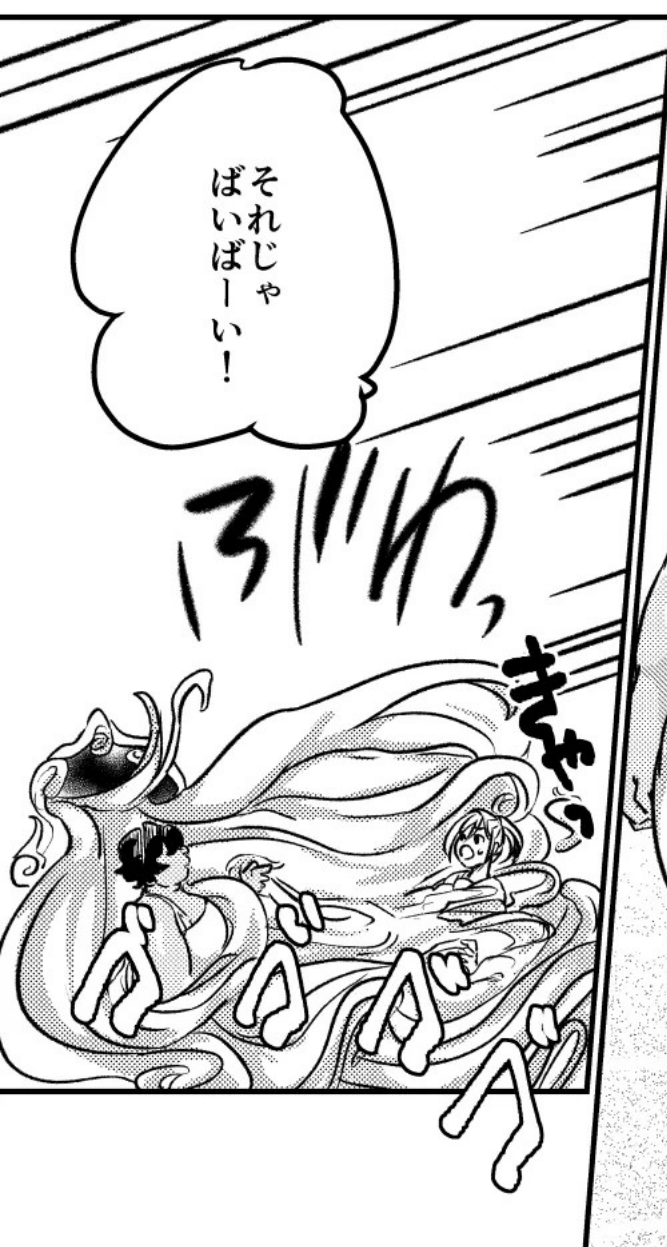
助かった...
あつても勝ち負けは
特にないんだっけ...?

へたっ



おわりー!







はあっ...
はあっ...



さいごまでちゃあんとみてるからね



どこかに水無いかしら...



この道何なの...暑い

体も重いし汗も止まらないせいか喉がカラカラ

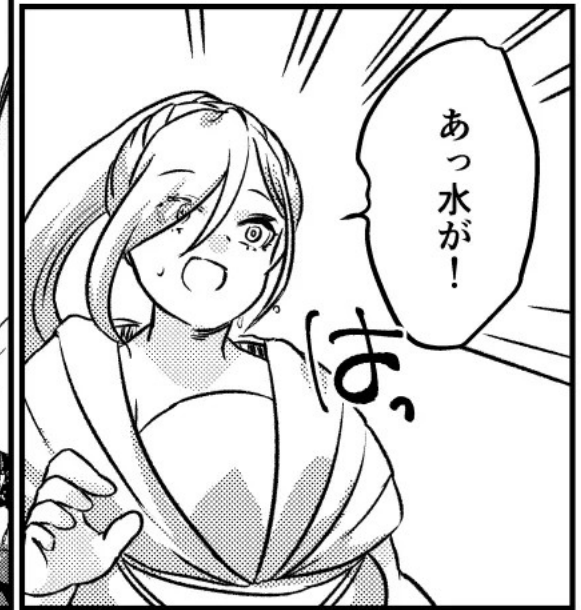


ん...? ああ元々これよりも重かったからな楽なぐらいだ

あなた平気なのね



村以外で水を飲んではいけけないと掟があるけれど
ごめんなさいっ限界なの……!



あっ水が!



さっきまで戦っていた
相手の前で無防備だなお前……

さっきは敵同士だったけど
もう争いは終わったのよ



はっあ!
生き返る……

ふっ

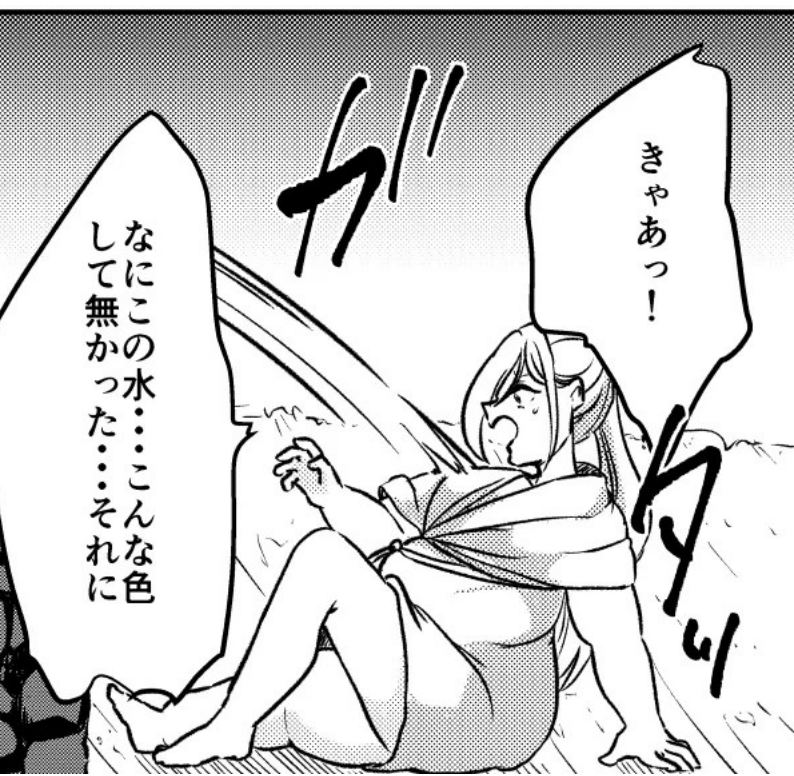


また笑って……
何がおかしいの



あなたも飲む?

ふっ



っははははは!
平和ボケもいい所だな!

なにこの水...こんな色して無かった...それに







見返りに
呪いは解かれ…

そうすれば…



神からの要求に答え
喜ばせる事



あっ…あああ
いやっ…いやあ

祝福の雨と
豊作が約束される

こっこれは一体…

お前との勝負に
勝った私に褒美として
神が呪いを解いて
くださったのだ

勝負!? そんなのさっき
終わってたじゃない…っ
いやあ!
なっ何でっ…こんな

村に帰るまで我々は神の
所有物さ我々が勝負の終わりを
決める事は出来ないぞ
そしておそらくはさっきの水を
飲むか飲まないかが勝負の内容
だろう

はははっ!
さあ! お前はこれから
村へ結果を報告しに
帰らねばならない

いっいや…
村に帰りたくない
こんな姿絶対
見られたくない…

喚くな
迎えが来たぞ





ちっちが…!!
この方の呪いが
私をこんな風に変えて
しまったのです!

言い訳はよせ!
そんな姿で帰されるなど
聞いた事がない
お前さては…水を
飲んだのだろうか?

村の水以外飲んで
いけないと言う
掟を破ったのですか!?

お前のせいで
神の怒りを
買ったのだった!

それは…



あれは村の裏切り者よ



期待していたのにな
…ジュマーナ君には
失望した

師匠様っ!



母上あれは何ですか
あんな…醜く太った…



どうして皆私の言う事
信じてくれないの……？



ととっ



あやあや

オイ!

グッ...

報告も終わったし
さあ我が村へ
帰るぞジュマーナ

裏切り者ー!

あ……あ……



お前の事は
一生許さないぞ!

ズリ
ズリ



泣いているのか?
残念だが



一度に複数の種と交尾することができ
3日後には大量出産する

常に何か孕んでいるようだ

これまでにヤギニワトリの
交配がされたようだ

たまに村の子供が
自分のペットの子供を
産ませに来る

彼女の意識は
まだはっきりと
している様だが
体の重さからか
何も出来ない

ミルクを出し続けており
回収しきれず床が濡れている事も

